

Art gallery ギャラリー



「海」(書) せきしろうかい 夕照会 こうえん 神谷光園さん

この作品は、波が岩壁に当たってはね上がるところをイメージして書いたものです。

日常の中での小さきさまざまな感動を言葉にのせて、書という形で表現することは、とても難しいですが、生活に潤いを与えてくれます。



Network 市民伝言板

※掲載を希望する人は
広報広聴係へご相談ください。
締め切りは発行日の1か月前です。

催しもの

■安城5時間耐久リレー・マラソンフェスティバル

とき▶5月9日(日)午前9時 ところ▶総合運動公園 種目▶リレー(1チーム3〜10人)、個人参加費▶チーム/5人以内3000円(1人増すごとに600円)、個人/2000円 ※4月17日(日)までに申し込み手続きが必要 問い合わせ▶柴田祐三さん(里町/☎98)2381)

■ウォークラリー〜さんぽがイチバン!〜

とき▶3月6日(日)、5月1日(日)、6月5日(日)正午〜午後2時 ところ▶総合運動公園 参加費▶300円(6歳未満200円、保険代、クラフト代含む) 申し込み▶当日に同公園第2駐車場横の芝生広場で受け付け 問い合わせ▶愛知キャンパカウンセラー協会・浜田さん(名古屋市/☎052)882)9880)

■歌舞劇団田楽座安城公演 山神里神祭神

楽しい祭りを心からお楽しみください。手話通訳があります。とき▶3月7日(日)午後2時 ところ▶市民会館 入場料▶大人2800円、小中学生1600円(当日500円増) 問い合わせ▶田楽座をよぼまい会・松本由紀さん(岡崎市/☎090)1751)0219)

■ウォーキング

とき/コース名▶①3月14日(日)/碧南・吉良古田間廃線お別れウォーク〜佐久島を訪ねる〜 ②3月28日(日)/お花見ウォーク〜三河の小京都・西尾の茶園を訪ねる〜 参加費▶各500円 ※弁当など持参。雨天決行。問い合わせ▶碧海・幡豆ウォーキング協会・西川阿羅漢さん(今池町/☎98)7652)

■第16回樹八会盆栽展

とき▶3月13日(日)午後1時〜5時・14日(日)午前9時〜午後4時



■太極拳クラブ

健康体操に加えて伝統拳ならではの武術的な要素を加えた太極拳に取り組んでいます。ストレッチ、「24式(24種の型)」など基本動作の演武の後には、個人のレベルに合わせて練習。太極拳の特徴である「ゆっくりとした腹式呼吸による有酸素運動」と「ストレッチ効果」のポイントをわかりやすく教えてもらいます。「日常動作にない型を覚えることが一つの壁ですが、覚えてしまえば老若男女問わず、自分の体調に合わせて太極拳を楽しむことができます。元気がでますよ」とメンバーは話しています。とき/ところ▶毎月第1・3・5土曜日/西部公民館、第2・4土曜日/桜井公民館、時間はいずれも午後7時30分〜9時 会費▶月額500円 問い合わせ▶藤沢一志さん(小川町/☎99)3613)

ところ▶作野公民館 問い合わせ▶杉山真策さん(桜井町/☎99)2412)へ

■第4回食と健康フェスタ inみかわ

とき▶3月13日(日)午前10時〜午後3時 ところ▶デンパーク 参加費▶大人200円、子ども100円 ※コープ安城よこやまで13日まで申し込み受け付け 問い合わせ▶みかわ市民生協安城センター・梅村さん(☎92)4611)

ただいま募集中

■親子サークル ママとなかよし

親子で運動やお絵かきなどを楽しみませんか。無料体験(要予約)もできます。対象▶入園前の2〜4歳児 とき/ところ▶水曜コース/総合福祉センター、金曜コース/昭

林公民館 ※いずれも4月〜9月の全10回、午前10時〜11時30分 会費▶1回600円 問い合わせ▶西埜伸津子さん(城南町/☎75)7571)

■社交ダンス サークルすいれん

10人ほどで少数精鋭。練習はシルバー級から始めます。とき▶毎週水曜日(月4回)午後1時〜4時30分 ところ▶古井町内会事務所 募集人数▶女性2人、男性3人(先着順) 会費▶月額5000円 問い合わせ▶宮崎敦子さん(日の出町/☎75)2713)

■社交ダンスひまわりの会

中級程度の人を募集します。とき▶毎週土曜日午前10時〜11時30分 ところ▶東部公民館 会費▶月額3500円 問い合わせ▶五十島謙一さん(里町/☎97)0197)

Jump into the future 未来の主演

作文と俳句で日本一の栄冠に輝く

安城南中3年 伊藤支甫さん(左)
安城西中2年 高野文香さん(右)



第37回全国中学校文芸作品・歌曲創作コンクール of 作文の部(応募総数6913点)と、第34回全国学生俳句大会中学生の部(同5万3203点)で、それぞれ日本一にあたる文部科学大臣奨励賞に輝いた伊藤さんと高野さん。「うれしいのはもちろんですが、こんなにいい賞をいただけるとは思っていませんでしたので、びっくりしました」と、口をそろえて受賞の喜びと驚きを話してくれました。

伊藤さんの作文のタイトルは「待ってるよ、おじいちゃん」。「元気になったらまた一緒に出かけようね」という思いを込め、入院中の祖父との交流を描いた作品です。「自分の心境を書きとめておきたかったんです。自分の思いをほかの人にわかってもらえるように書こうと心がけました」。

高野さんの作品は「白球が頭飛びこえ夏終わる」。ふとテレビで見た高校野球の試合で、打ったボールが外野手の頭を越えゲームセットになった瞬間、その外野手がかつくりと肩を落とす姿を見て、心に残った気持ちを表現しました。「5・7・5の中に自分の思いを込めるのが難しかったです」。

両作品とも豊かな感性に満ちあふれています。

Our children 元気っ子アルバム



すみや 角谷みちるちゃん
(1歳/東栄町)

歌と踊りが大好きなみちるです。ニコニコ笑顔で、誰とでもすぐに仲良くなるのが得意です。(角谷和洋さん・夕香さんのお子さん)

ももき 神谷朋希ちゃん (1歳/浜富町)



わたしは、お歌を聞くのが大好きな、ももきです。いつもお歌に合わせてダンスをするんだよ。今日はどんなダンスをしようかなあ〜♪ (神谷英慈さん・有美さんのお子さん)



伊藤 優李くん
(2歳/大山町)

第一印象ではおとなしそうに見られる僕。でも、本当はとてもやんちゃなんだ。毎日パパとママを振り回しているよ。(伊藤政司さん・弘美さんのお子さん)